

親から我が子への贈り物 サポートブック たかやまっ子 成長のあしあと



市では、障がいの有無にかかわらず、すべての子どもが一緒に暮らすことができる「共生社会」の実現を目指しています。

「サポートブック たかやまっ子 成長のあしあと」は、高山市に生まれ育つすべての子どもへの途切れない支援を目指して作成したものです。

平成28年8月から4カ月健診で配り始め、平成29年からは、4カ月健診に加えて幼稚園・保育園の年長児にも配布しています。

令和2年度中には、小学校3年生までの子どもたち全員が持っていることとなります。

サポートブックの使い方

保護者の皆さんが記入し、保管します。

我が子の様子を記録したり、成長のあしあととして園や学校から届く通知や文書などを綴じ込んだりしていきます。

サポートブックにはこんなものが綴ってあります

- ・子育ての参考となる情報
- ・ライフステージごとの支援
- ・乳幼児期の発達の目安と遊びの紹介
- ・小中高校生の身体と心の特徴と理解
- ・記録していくもの
- ・4カ月頃から20歳までの成長の記録を記していくページがあらかじめ綴ってあります
- ・家庭での様子をはじめ、園や学校での姿も記入していきます。

例えば…

- ・乳幼児健康診断
- ・保育園・幼稚園の個別懇談
- ・就学相談
- ・就学時健診
- ・小学校の個別懇談

などに、保護者が持参し、記録してあることを活かしながら相談してください。

子どもたちの成長過程において、さまざまな場面の記録を残すことで、幼稚園・保育園・学校など個別のサポートが必要に

なった時、スムーズな支援を受けられるための手助けになるファイルです。

また、リングファイルになっているので左写真のように学校から渡される「はみがきカレンダー」や「からだの記録」、「子どもが描いた絵」などをはさんだりしてアレンジすると、楽しいファイルになります。

世界に一つだけの親から我が子への贈り物にしましょう。



子育て ワンポイントアドバイス

感謝は言葉にして伝える

人との関係において、ホッと和む温かい交流をもたらすのが「感謝の言葉」です。「ありがとう」と言われて、うれしくない人はいませんね。「ありがとう」とシンプルに伝えられるのも十分うれしいのですが、できれば何にどう感謝しているかをわかるように伝えるとベストです。具体的に伝えることで、深い感謝の気持ちが表れ、相手もプラスの思いを抱くでしょう。子どもに対しても同様で、例えばお手伝いをしてくれたとき、「お手伝いしてくれてありがとう。おかあさんすごくうれしかったよ」などと感謝の気持ちを伝えると、子どもの自己肯定感がぐんと上がります。

「新型コロナウイルス対策 子育て応援給付金」申請はお済みですか？

保育園、幼稚園、小中学校などに通う子ども1人に対して、1万円を給付する応援給付金の申請期限が**7月31日金まで**となっています。申請がお済みでない方は、早めに手続きをお願いします。対象者には5月上旬にご案内を郵送していますので、ご確認ください。